



# 滋賀県相談支援専門員協会主催研修

共催：湖東地域自立支援協議会地域移行部会、大津市障害者自立支援協議会



# トラウマについて 学ぼう

コロナ感染拡大のため、  
会員外の方はオンライン  
をお願いします。

## 2022年3月6日(日)

### 13:30~15:30

### メイン会場：オンライン(zoom) (録画配信もあり)

## 過去に傷ついた経験のある人を 支援するとき…。

障害者支援の仕事をしている中で、過去に傷ついた経験を持つ人に出会うことは少なくはありません。「いじめにあった」「暴力にあった」「虐待を受けていた」…。私たちはその過去の情報を知ることがありますが、「過去のことであって今のことではない」と、あまり考慮せずに支援をしてしまうことがないでしょうか？

この研修では、トラウマとはどのようなことなのか。トラウマを理解しながら、トラウマへの対応についても学びます。傷ついた経験のある方をサポートしている私たちがトラウマについて学ぶことで、支援をもう一度見直してみるきっかけになればと思います。



講師：  
NPO 法人レジリエンス  
中島幸子氏

裏面に紹介あり

募集人数

(先着順) オンライン 80 名

募集対象  
参加費

- ①滋賀県相談支援専門員会員…無料
- ②会員外の方…2,000円(事前振込をお願いします)

申し込み

以下の URL もしくは QR コードより、申込みフォームへお入りください。お申込みいただいた方に案内メールを送ります。(締切り 2022.2.20)

<https://forms.gle/woKFTSnXfQCeJNSj7>



お問い合わせ先 滋賀県相談支援専門員協会 [sou.net.shiga@gmail.com](mailto:sou.net.shiga@gmail.com)



be the light.



<講師紹介>

中島幸子氏

NPO法人レジリエンス代表、  
米国法学博士、社会福祉学修士

暴力被害にあった経験をきっかけに、トラウマの影響、被害者支援等について学び、米国の大学院にて法学博士号、ソーシャルワーク（社会福祉学）修士号を取得。

2003年、日本で「レジリエンス」を結成、暴力の影響を理解しトラウマに対応する方法を学ぶための「こころのcare講座」をスタート。当事者としての視点と支援者としての経験を踏まえ、毎年、DVや性暴力被害、トラウマの影響、解離、被害者支援に求められることなどをテーマに、全国各地で多数の講演を行う。

主な著書に、「性暴力 その後を生きる」、「マイ・レジリエンス トラウマとともに生きる」、共著に「傷ついたあなたへ<1>、<2>」、共訳に「DV・虐待加害者の実体を知る」（L.バンクロフト著）、など。

12月に発売された「なぜ私は凍りついたのか：ポリヴェーガル理論で読み解く性暴力と癒し」（春秋社）では、第1章を執筆。